

# 事例検討会（生涯教育／MTDL P） 受講履歴の取扱いフローチャート

都道府県士会で行う事例検討会は、現職者共通研修としてのものかMTDL P研修制度のものか、参加時間、参加時のファシリテーターの要件などによって生涯教育制度上に反映される受講履歴が異なります。

上記の条件をフローチャート（一部は表）にまとめました。

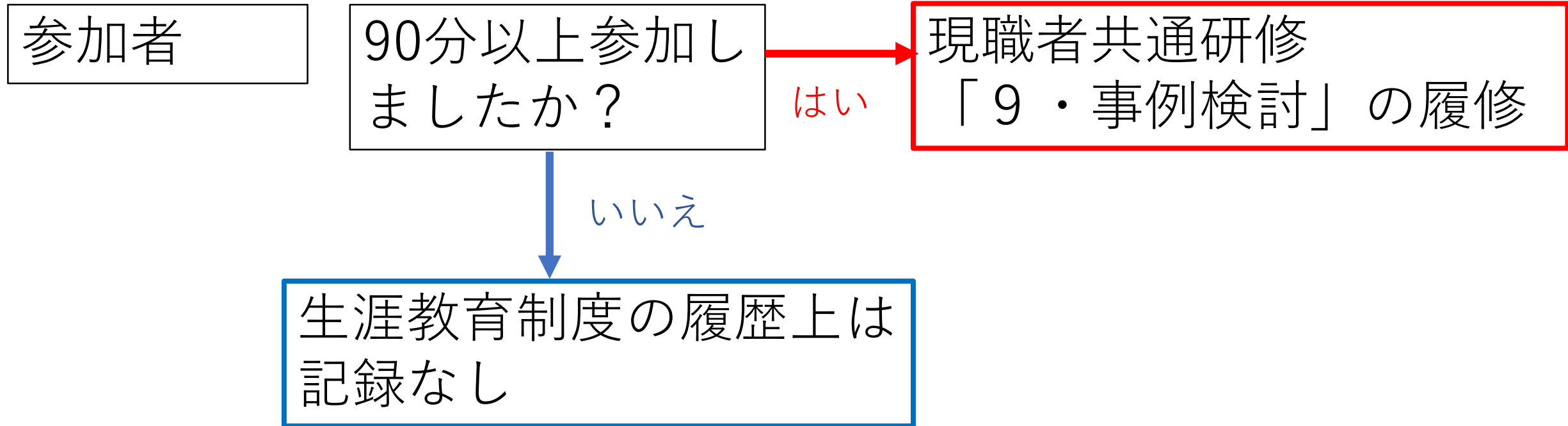
必要な受講履歴と、発表・参加されようとしている事例検討会が合致しているかどうかの確認にご活用ください。

ご不明な点は各都道府県士会の生涯教育制度推進担当者あるいは生涯教育の担当部署にお問い合わせください。

# 目次

現職者共通研修	事例検討会（参加者）	p 3
現職者共通研修	事例報告会（発表者）	p 4
現職者共通研修	事例検討会（ファシリテーター）	p 5
MTDLP事例検討会	（参加者）	p 6
MTDLP事例検討会	（発表者）	p 7～8
MTDLP事例検討会	（ファシリテーター）	p 9

# 現職者共通研修 事例検討会（参加者）



# 現職者共通研修 事例検討会（発表者）

発表者

自身の発表時間以外に90分以上参加しましたか？

はい

現職者共通研修  
「9・事例検討」と  
「10・事例報告」  
の履修

いいえ

現職者共通研修  
「10・事例報告」の履修

# 現職者共通研修 事例検討会 (ファシリテーター)

ファシリテーター

ファシリテーター時間は90分以上でしたか？

はい

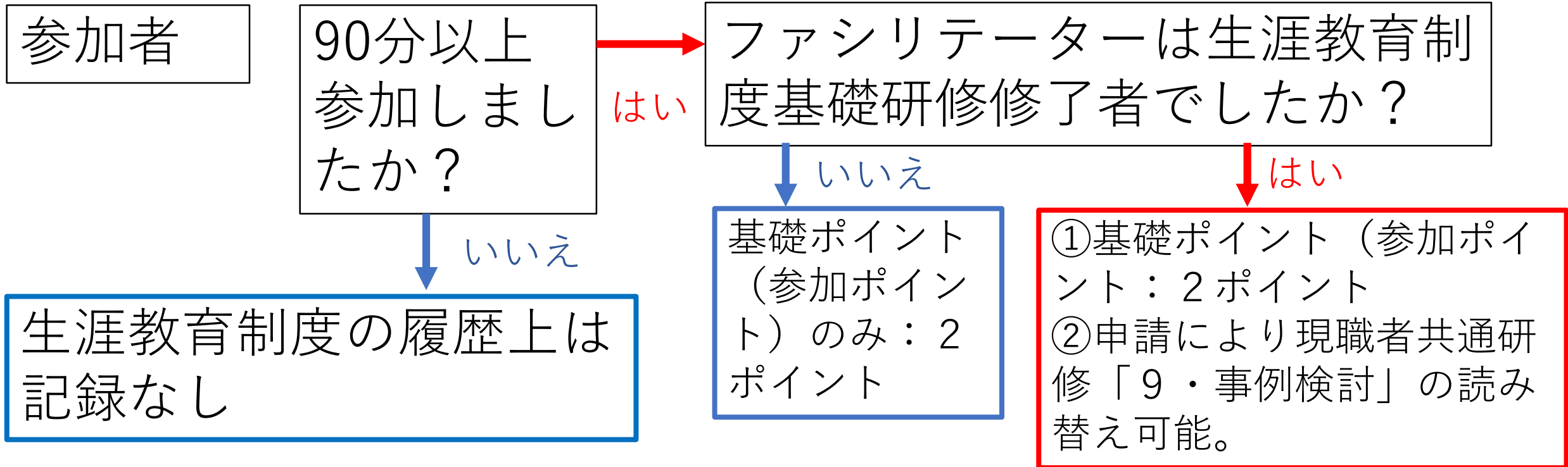
基礎ポイント  
(ファシリテーターポイント)に該当：  
2ポイント

いいえ

生涯教育制度の履歴上は特に記録なし

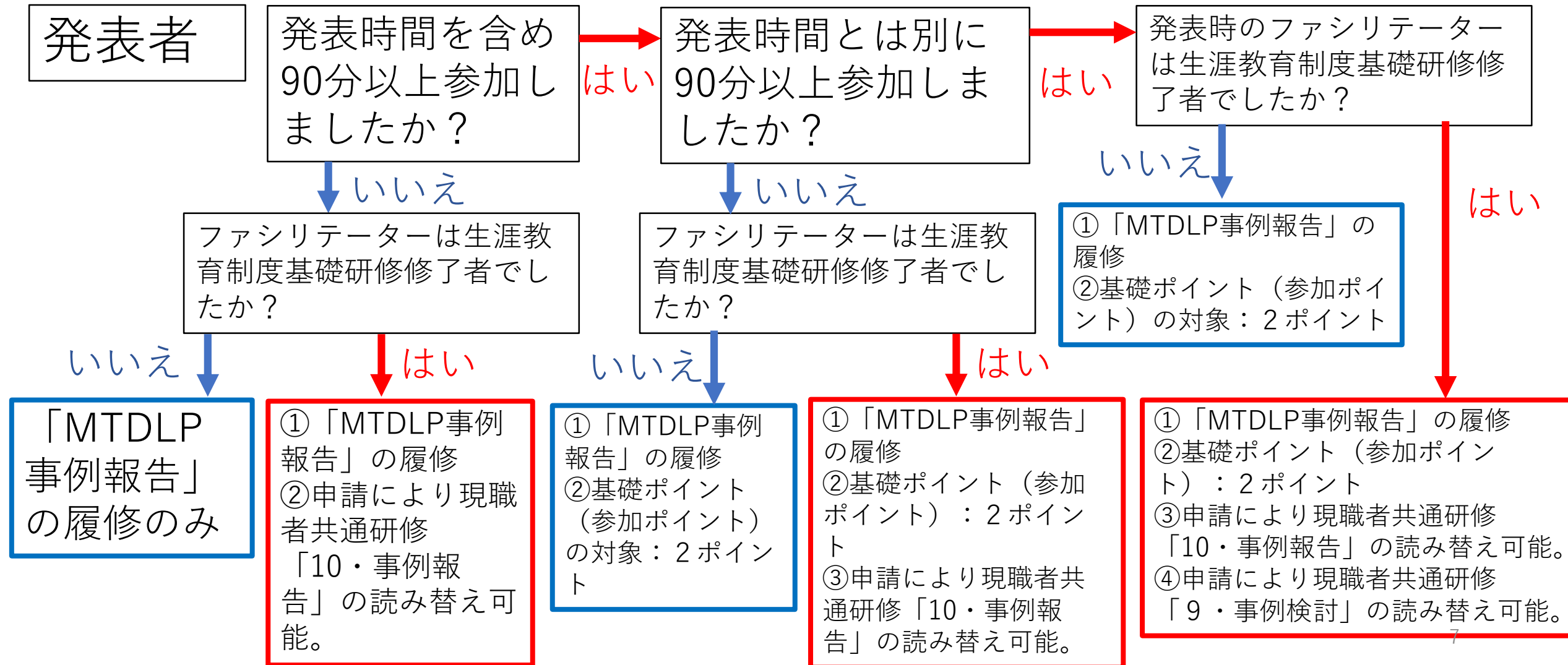
※ファシリテーターポイントはシステム登録時は「講師ポイント」として登録される。

# MTDLP事例検討会（参加者）



# MTDLP事例検討会（発表者）：フローチャート

※次ページに表にしたものもあります。



# MTDLP事例検討会（発表者）：表

## ●ファシリテーターが生涯教育制度基礎研修修了者の場合

	MTDLP事例報告	現職者共通研修 ⑩事例報告	現職者共通研修 ⑨事例検討	基礎ポイント
発表した（45分）	○	読替申請○	×	×
発表時間を含めて90分以上参加	○	読替申請○	×	参加2ポイント
発表時間とは別に90分以上参加	○	読替申請○	読替申請○	参加2ポイント

## ●ファシリテーターが生涯教育制度基礎研修修了者ではない場合

	MTDLP事例報告	現職者共通研修 ⑩事例報告	現職者共通研修 ⑨事例検討	基礎ポイント
発表した（45分）	○	×	×	×
発表時間を含めて90分以上参加	○	×	×	参加2ポイント
発表時間とは別に90分以上参加	○	×	×	参加2ポイント



# MTDLP事例検討会（ファシリテーター）

ファシリテーター

ファシリテート時間は90分以上でしたか？

はい

基礎ポイント  
※ファシリテーター  
ポイントに該当  
：2ポイント

いいえ

受講料を払って参加し、自身のファシリテート時間と合計して90分以上の参加でしたか？

いいえ

生涯教育制度の履歴上は記録なし

はい

基礎ポイント  
参加：2ポイント

※ファシリテーターポイントはシステム登録時は「講師ポイント」として登録される。